

4. 20 日

至 急

喜界航空基地

二〇一〇五二〇

六航軍派遣通信隊

一五〇〇

二四四九 本



通電先 第一第三攻撃集團長

参考 航線陸軍信統部

セイ参電第六二八號其ノ一、三

カワハラ陸軍大佐ニ傳ヘテレ~~ル~~セイ作命甲第一九七號(四月十九日) 九〇〇(福岡)

一陸軍一九一四五部隊ハ成ルベク送ニ重慶延全機ヲ以テ~~陸~~軍需品ヲ九州ヨリ喜界島ニ又ハ同地ヨリ空中勤務者約十〇名ヲ九州ニ空輸ソノ搭乗区分等ニ關シテハ第一攻撃集團長之レヲ區別スベシ

四第三攻撃集團長ハ前項發令勤務員約一五名ヲ喜界島ニ於テ自今第一攻撃集團長ノ指揮下ニ入ラシムルベシ。

通信課註 本電兵ノニ未詳

一三四八三

一八七五七

一五七〇

岩佐、谷島(庭田)



2010

作戰緊急



淡水航空基地

古仁屋航空基地

機密第二〇〇八五四番電 二分ノ三二

古仁屋古仁屋派遣隊戰報一號 (四月十九日)

一機一機〇三二五發進〇四三五伊江島東北端ニテ東航中ノ大型輸送

船攻撃(二五番一)後方五〇米ニ彈着效果ナシ〇五三五歸着

三機暴被害ナシ

其可能機數三機

四月二十八日行方不明トナル一飛田彼二飛田ハ當日敵船攻撃後  
被擄島島ニ不時着最近小艇ニテ徳之島ニ來タルコト陸軍機ニテ判明  
至ニ收容可能ノ見込 ○八五四

海軍機七八 一二六一〇 於十五(九八三〇)佐二放 日高、仙波(海 田)

受領一五四五 開丁一五三〇 電二二四六五 航作本機〇

Handwritten notes and stamps at the top of the right page, including the characters '傍' and '機密'.

Large handwritten notes and stamps on the right page, including the characters '傍' and '機密'.

昭和四年四月廿三日

四 二〇〇 受信一二三四 譯了二三二四 電一一〇〇四 作 概〇  
譯始一三〇〇

作戰緊急

天一號作戰部隊

機密第二〇〇九四六番電

傷

陸軍見張所報ニ依レバ湊川沖戰艦二隻ハ十九日一七〇〇出港同日一八三〇  
嘉手納ニ入港セル三隻中ニハ右ヲ含ムモノト判断セラル。

出二五五〇 出二五五七 (九八三〇〇) 佐二以  
三橋 (渡) 邊 ( )

四二〇 受信一三二二 譯丁一三五〇 電一〇六二 航本概〇

作戰緊急

喜界島守備隊

天一號作戰部隊



機密第二〇一〇〇八番電

本朝來一〇〇〇迄、敵機來襲状況〇六〇〇頃ヨリ〇七四五迄主トシ  
テF六F機及F四U機約一二機<sup>(三機)</sup>乃至四機編隊ハ大島ヨリ極之島喜界  
島ニ至ル間ヲ高度二〇〇〇乃至三五〇〇ニテ旋回内山嶺ハ大島海峡  
東口方面ハ諸鈍徳濱伊須灣、附近ハ既察四機ハ伊須灣前コヲ降下爆  
撃シ南方ニ去ル。

通一二五七六 於十五(九八三〇)ハ佐二成 大隊(敵出)

昭和四年四月廿壹日

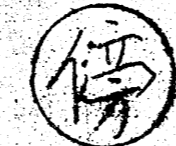
四二〇 受信一三四六

譯了二四一〇 電一二〇六一

● 六航軍派遣通信隊

● 天一號作戰部隊

機密第二〇一〇二五番電



機密第二〇一〇二五番電

球情報 (十九日) 北正面 (宇地泊 波如古和ウ慶ノ線) 九敵ハ一昨日  
朝來全線ニ新攻勢ヲ開始セ、湊川沖艦船集中シアルモ未ダ上陸シテ  
ラズ。

通一二五五七

呂一Bケ七 (九八三〇K) 佐二放内田 (小幡君)

四二〇 受信一二二六 誤了二二二〇 電一〇九九一 作艦〇  
緊急 誤始一二三五 航本

作

着

一機動基地航空部隊 航空部隊 航空部隊 航空部隊  
機密第二〇一〇三七番電

一KFGB天信電令第七号  
敵大型機連統未襲ノ算大ニ付 官崎度屋及  
出水ノ各基地ニ常駐スル大型機ハ作戰使用機  
(豫備機ヲ含ム)ノ三ニ止メ他ハ五A/B所定根據基  
地及避退基地ニ配備スル。

通

一三五二〇 品田(細川)





傍

四 二〇 譯文信二八〇〇二

譯了〇八四二

電 二二二三〇〇三

作

二〇一一〇〇

通電先 各航空隊

球多情報第五七三號 其ノ二

十九日ノ戦果確認左ノ如シ

一、「イトマン」南方海面十九日夜ヨリ二十日拂曉迄本島近海ニ於テ

ル特攻隊二〇火柱四

二、「中城灣」方面二〇三〇火柱二

三、「嘉手納」西方海面〇五二〇火柱一 〇五五六對空砲火ヲ見ルモ

戦果不明。

（東通註、「各空」ハ「各所」（正符字）ニ成リ得）

通 一二六九三  
一 二七一四

協作（七八七五）（一八〇〇）放小機・機（田）

至 二〇 受信二一八〇七 譯了二一三〇 電一三二二一〇 航作概〇  
急 譯始二一〇〇七 申良空基地



喜界空基地・九三一空（佐伯空基地）  
一校助基地航空部隊。沖根。大島防備隊  
鹿兒島空基地。笠ノ原空基地。國分一航空基地

機密第二〇一二三二番電 二分ノ一二

發 第九三一部隊司令

電令作第八號

一本二十日一三〇〇續攻二校ヲ釣掛島南南西方一二〇浬附近ニ派遣シ

敵戰團機隊ニ對スル牽制陽動ヲ實施セシム

二本二十日午後天山各一機ヲ鹿兒島國分及笠ノ原各基地ニ派遣ス所在

戰團機隊指揮官ノ指揮ヲ承ケ作戰明二十一日任務終了後申良基地ニ

通 一三六八五

日一三六八五 (七八七五) 一三六八五

石坂(島)

歸投セシム  
三、在喜界島天山隊ハ指揮官所定ニ依リ今薄暮又ハ明初余明好機ニ乗ジ  
沖繩島西方海面ノ敵艦ヲ雷撃之ヲ遂減スベシ。

四 二〇 受信一六五〇 譯了二八二六 電一四一六九 作  
開始一七〇七

作戰緊急



天一號作戰部隊

沖 根

機密第二〇一四五二番電

一四三〇ノ情況

一、砲撃ニ依ル煤煙竝ニ相當ノ「ミスト」視界約六軒ニシテ艦艇ヲ視  
認シ得ザルモ砲撃ノ狀況等ヨリシテ艦艇四以上ヲ基幹トスル艦艇ハ  
依然トシテ（口）區ニ在ルモノト認ム  
二、北正面陸上戦闘ハ我如古・嘉敷・伊祖・牧港西方四八・五ノ高地ノ  
線ニ於テ侵入シ來ル敵ト激戦展開中。

通一二六三八 呂一B（九八三〇K）佐三放 筒井（吉 田）